

Nikon

デジタルカメラ

KeyMission 80

使用説明書



スマートフォン / タブレットをお使いの方へ	ii
はじめに	iv
各部の名称	1
撮影の準備	3
撮影と再生の基本操作	12
メニューを使う	19
資料	21

- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- 「安全上のご注意」(viiiページ)、「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(xiiページ) および「無線通信機能についてのご注意」(21ページ) も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

SnapBridge



あなたの映像を、世界につなげよう

“SnapBridge”へ、ようこそ。ニコンの新たなサービスが、かつてない豊かな映像体験への扉を開きます。

BLE (Bluetooth® low energy) テクノロジーと専用アプリで、あなたのカメラとスマートフォン/タブレット端末を常時接続。

そこには、もう境界はありません。ニコンのカメラとレンズで特別な映像として刻まれたあなたの想いは、端末に自動転送され、クラウドストレージサービスに直接アップロード可能。もちろん、クラウド上の映像は、あなたがお持ちのさまざまな端末からもアクセスできます。あなたの想いは、いつでも、どこからでも、シェアできるのです。

豊かな映像体験へ。まずはアプリをダウンロード！

“SnapBridge”の多彩な機能を楽しむには、まず専用アプリをお手持ちのスマートフォン/タブレット端末にダウンロードしてください。対応するiPhone®、iPad®、iPod touch®、またはAndroid™ 端末なら、簡単な手順でカメラと連係できます。専用アプリは、ウェブサイト (<http://snapbridge.nikon.com>) およびApple App Store® またはGoogle Play™ から無料でダウンロード可能です。

SnapBridge の最新情報については当社ホームページでご確認ください。



Download on the
App Store



ANDROID APP ON

Google Play

KeyMission 80 Model Name: N1524

ii | スマートフォン/タブレットをお使いの方へ

映像体験をもっと便利に楽しく。“SnapBridge”なら...



常時接続により、撮影した映像をカメラからスマートフォン/タブレット端末に自動転送。映像のオンライン共有がこれまでよりも簡単に、ストレスなく行えます。

NIKON IMAGE SPACE



撮影画像やサムネイル画像を、ニコンのクラウドストレージサービス「NIKON IMAGE SPACE」にアップロードできます。

映像体験を豊かにする各種サービス

- カメラのリモート操作



- 映像へのクレジット情報の写し込み
(撮影情報、撮影日時、任意のテキスト、ロゴから最大2種類)



- カメラの日時・位置情報の自動更新



- ファームウェア更新案内の受け取り



SnapBridgeの設定や使い方は5ページ以降をご覧ください。

はじめに

はじめにお読みください

このたびは、KeyMission 80をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

「活用ガイド」のダウンロードについて

本製品の詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式)をさまざまな言語で用意しています。下記の当社ダウンロードセンターからスマートフォン/タブレットやパソコンなどに保存してご利用ください。

- Adobe Acrobat Reader (Adobeのウェブサイトからダウンロードできます) やiBooks (iOS用アプリ) でご覧いただけます。
- 冊子版 (有料) をご希望の場合は、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ニコンソフトウェアのダウンロードについて

●パソコン用

下記の当社ダウンロードセンターからダウンロードいただけます。

- ViewNX-i: 撮影した画像や動画のパソコンへの取り込み、閲覧、編集ができます。

●スマートフォン/タブレット用

- SnapBridge: 画像や動画をスマートフォンやタブレットへ転送できます。ダウンロード方法などは、iiページをご覧ください。

ダウンロードセンターのご案内

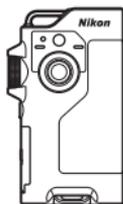
<http://downloadcenter.nikonimglib.com>

当社映像関連製品の説明書、パソコン用ソフトウェア、ファームウェアをダウンロードできます。



箱の中身を確認する

万一、不足のものがございましたら、ご購入店にご連絡ください。



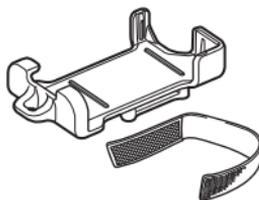
KeyMission 80
カメラ本体



本体充電ACアダプター
EH-73P



USBケーブル UC-E21



カメラホルダー AA-4
(取り付けベルト付き)

使用説明書 (本書)

保証書

- このカメラは、充電電池を内蔵しています。
- 付属品は、防水仕様ではありません。

※ メモリーカードは付属していません。本書ではmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。

カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。

<https://reg.nikon-image.com/>

ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリ（本体充電ACアダプター、USBケーブルなど）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- 他社製品や模倣品と組み合わせると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 「使用説明書」が破損などで判読できなくなったときは、PDFファイルを下記のウェブサイトからダウンロードできます。
<http://downloadcenter.nikonimglib.com>
ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。
- 印刷した「活用ガイド」をご注文いただけます（有料）。詳細はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合がありますのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

譲渡/廃棄前に、必ず、セットアップメニュー（□□19）の[本体設定] → [設定クリア] でカメラの各種設定を初期化してください。初期化後、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってメモリー内のデータを完全に削除するか、セットアップメニュー（□□19）の[本体設定] → [カードの初期化] でメモリーを初期化後、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。

メモリーカードを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに十分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

(VCCIマークは以下の操作で画面上に表示されます。撮影画面にする → MENU ボタンを押す →  をタッチする → 本体設定 → 認証マークの表示)

VCCI-B

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

 **危険** 「死亡または重傷を負うおそれ大きい内容」です。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。

 は、してはいけない内容です。

 は、実行しなければならない内容です。

危険

 **禁止** 製品を、頭部に直接装着しない
事故やけがの原因になります。

 **禁止** 指定外の電源で充電しない
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

 **実行** 電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受ける
放置すると、目に傷害を与える原因になります。

警告



禁止

歩きながらや運転・操縦しながらの操作はしない
製品は、人やものと接触する状況では身体に装着しない
事故やけがの原因になります。



分解 禁止

分解、修理または改造をしない
落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない
感電やけがの原因になります。



実行

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電源を取り外す
放置すると、発火、やけどの原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグ、外部充電電池を抜き差ししない
感電や発火の原因になります。



禁止

電源を入れたまま長時間直接触らない
低温やけどの原因になります。



禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、爆発や発火の原因になります。



禁止

幼児の手の届くところに置かない
故障やけがの原因になります。
小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止

LEDライトを運転・操縦者に向けて発光しない
ストラップ類を首に巻きつけない
事故の原因になります。



禁止

指定外のACアダプター、USBケーブルは使わない
指定のACアダプター、USBケーブルを使う際は、以下の点に注意する

- コードやケーブルを傷つけたり、加工したりしない。
重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、無理に曲げたりしない
- 海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバーター)やDC/ACインバーターなどの電源に接続して使わない
発火、感電の原因になります。



禁止

充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグに触らない
感電の原因になります。



**接触
禁止**

高温環境や低温環境では、直接触らない
やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。



実行

製品は、はずれないように正しく装着する
周囲の状況を把握して、安全を確認する
事故やけがの原因になります。



禁止

心臓ペースメーカーなど医療機器の使用者は使わない
医療機器の故障や事故の原因になります。

注意



禁止

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない
集光して、内部部品破損や発火の原因になることがあります。
逆光撮影では、太陽を画角から十分にずらしてください。



実行

使用が禁止されている場所では、電源をOFFにする
無線通信が禁止されている場所では、無線通信機能が作動しないようにする
医療機関や航空機内では、本機器が出す電磁波が、周囲の機器に悪影響を与えるおそれがあります。



実行

長時間使わないときは、ACアダプターを取り外す
故障や発火の原因になります。



禁止

夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない
故障や発火の原因になります。



実行

製品の取り付け状態、劣化や破損の有無を定期的に点検する
事故やけがの原因になります。



禁止

製品を装着した状態で身体を激しく動かさない
製品がはずれると、事故やけがの原因になります。



禁止

製品を不安定な場所に置いたり、取り付けたりしない
製品がはずれたり倒れたりすると、事故やけがの原因になります。



実行

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水
で洗い流す
放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。

<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

- ここに記載している耐衝撃性能、防水/防じん性能は、すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動や圧力を与えないでください。変形して気密性を失い、故障や浸水の原因になります。
- お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock[※]に準拠した当社試験（高さ 150 cmから高さ 5 cmの合板上へ落下）をパスしています。

なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象ではありません。

付属品は耐衝撃仕様ではありません。

※ 米国防務省の試験方法の規格です。

高さ 122 cmから26方向（8角、12稜、6面）の落下試験を、5台のセットを使って、合計5台以内でパスする試験です（試験中に不具合が生じたときは、新たな5台のセットを使って、合計5台以内で試験します）。

防水/防じん性能について

JIS保護等級IP67に相当し、水深1 mで 30分まで浸水を防ぎます。[※]

ただし、水中では使用できません。

付属品は防水仕様ではありません。

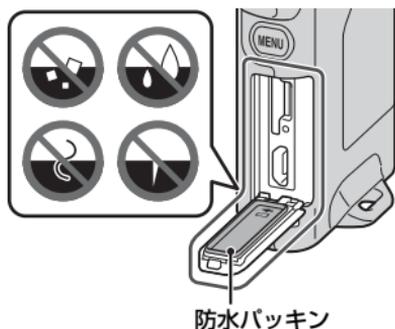
- ※ 当社の定める使用方法で、指定圧力の水中で指定時間、浸水しないという意味です。
- 本製品の防水性能は、真水（プール、河川、湖など）と海水のみを対象としています。
 - 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。

✓ クリーニングするときのご注意

- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- クリーニング時はベンジンなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。

耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意

- 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつかけたり、水面に投げたりしない。
- 水中で本製品に衝撃を与えない。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - 本製品を水深 1 m より深いところに持ち込まないでください。
 - 水上ではカメラを落下させないようにご注意ください。本製品は水に浮きません。
- 水中に30分以上浸けない。
- ぬれたメモリーカードをカメラに入れない。
 - カメラや手がぬれた状態でメモリーカード / 端子カバーを開閉しないでください。浸水や故障の原因になります。
- 水中でメモリーカード/端子カバーを開閉しない。
- カメラの外側やメモリーカード / 端子カバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取る。
 - カメラの外側やメモリーカード / 端子カバーの内側に異物が付着したら、すぐにプロアーや柔らかい布などで取り除いてください。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40℃以上の高温下に長時間放置しない。
 - 防水性能が劣化します。
- 温泉では使用しない。



使用温度と湿度、結露について

このカメラは、 $-10^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ での動作確認をしています。

寒冷地や標高の高い山では、以下にご注意ください。

- 電池の性能が一時的に低下します。カメラは、衣服の内側に入れるなど、保温しながらお使いください。
- カメラが冷え切っていると、電源をONにした直後は画像モニターが通常よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下することがあります。

● カメラの内側が結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズや画像モニターの内側がくもる（結露する）場合があります。本機の故障や不具合ではありません。

- 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- 寒冷地から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、メモリーカード/端子カバーを開閉する

● くもりを取る方法

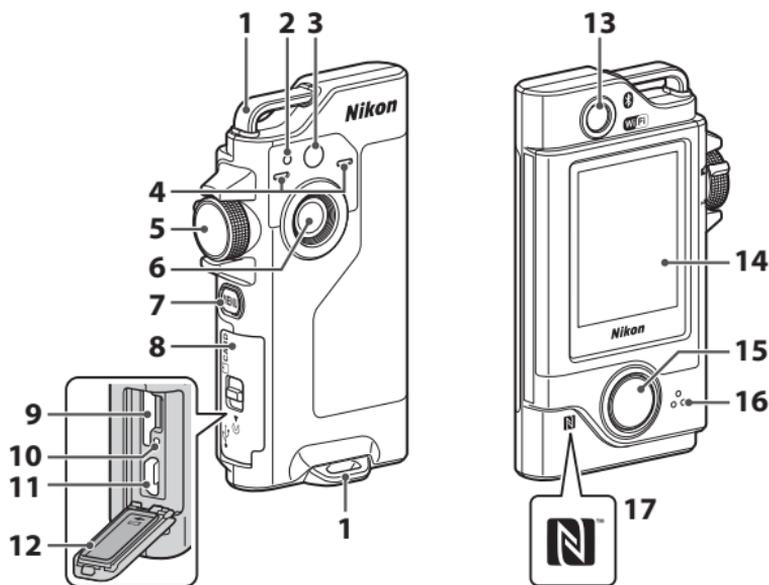
- 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源をOFFにしてからメモリーカード/端子カバーを開ける。
メモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。

点検・修理について

- 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、防水性能の点検（有料）をおすすめします。
- 防水パッキンが劣化していると思われるときはご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。防水パッキンの防水性能は1年以上すると劣化することがあります。
- カメラ内部へ浸水した場合はただちに使用を中止し、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。

各部の名称

カメラ本体



- | | | | |
|---|-----------------|----|-----------------|
| 1 | ストラップ取り付け部 | 9 | メモリーカードスロット |
| 2 | 状態表示ランプ | 10 | リセットボタン |
| 3 | LEDライト | 11 | Micro-USB端子 |
| 4 | マイク (ステレオ) | 12 | 防水パッキン |
| 5 | 撮影モードダイヤル | 13 | 自分撮り用レンズ (カメラ2) |
| 6 | レンズ (カメラ1) | 14 | 画像モニター |
| 7 | MENU (メニュー) ボタン | 15 | シャッターボタン |
| 8 | メモリーカード/端子カバー | 16 | スピーカー |
| | | 17 | Nマーク (NFCアンテナ部) |

- 電源をONにするには、シャッターボタンまたはMENU (メニュー) ボタンを押します。
- 電源をOFFにするには、MENU ボタンを押して、静止画メニューまたは動画メニューに切り換えて、① (電源OFF) をタッチします (☐☐20)。
- MENU ボタンを長押しすると、LEDライトを点灯または消灯できます (☐☐14)。

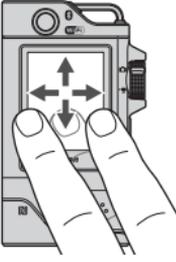
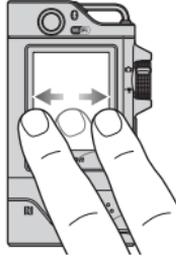
状態表示ランプについて

状態表示ランプの表示で、カメラの状態を確認できます。

状態	色	内容
点灯	緑	<ul style="list-style-type: none">電源 ON の直後に数秒間点灯します。USB ケーブルでパソコンと接続中です。カメラの電源は OFF ですが、Wi-Fi などでも画像を転送しています (Bluetooth® low energy での転送中は点灯しません)。
	赤	<ul style="list-style-type: none">動画の撮影中です。スマートフォン/タブレットからのリモート撮影中です。
点滅	緑	<ul style="list-style-type: none">充電中です。充電が完了すると消灯します。ルート撮影で、カメラをカメラホルダーにセットすると、数秒間点滅します。ルート撮影中は、シャッターがきれるたびに数秒間点滅します。
速い点滅	緑	充電できません (エラー)。
	赤	<ul style="list-style-type: none">メモリーカードが入っていません。カメラの内部が高温になっています。電源が自動で OFF になります。温度が下がるまで放置してからお使いください。

タッチパネルの操作方法

このカメラの画像モニターは、指で画面に触れて操作できます。

タッチ	ドラッグ	フリック
		
タッチパネルに触れて離す操作です。	タッチパネルに触れたまま動かす、離す操作です。	タッチパネルを指で払う操作です。

撮影の準備

メモリーカードを入れる

メモリーカードスロット



- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます (③)。
- メモリーカードの向きを間違えると、故障の原因になりますので、ご注意ください。

✓ メモリーカードの初期化 (フォーマット) について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。

- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- メモリーカードをカメラに入れ、撮影画面でMENUボタンを押し、セットアップメニュー (□19) の [本体設定] → [カードの初期化] を選びます。

✓ メモリーカード/端子カバーの開閉に注意

砂、ほこりなどの多い場所や、ぬれた手でメモリーカード/端子カバーの開閉をしないでください。異物を取り除かずにかバーを閉めると、浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください (□xiii)。

✓ メモリーカードの出し入れに注意

押し込んだ指を急に離すと、メモリーカードが飛び出すのでご注意ください。カードスロットを顔などの方に向けしないでください。

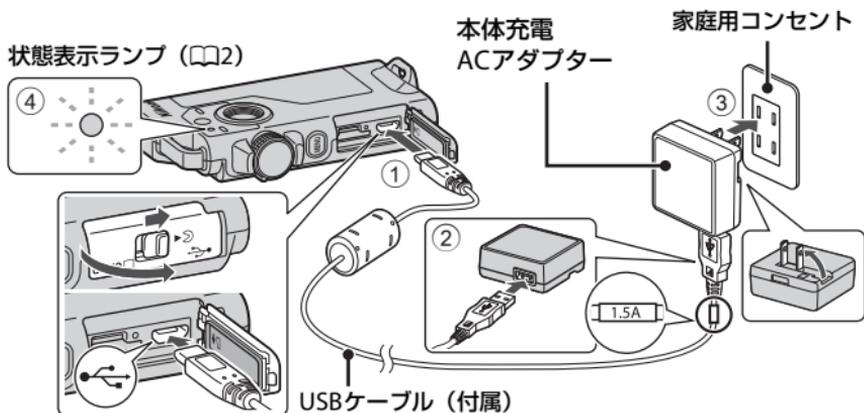
取り外したメモリーカードは、紛失しないようご注意ください。

メモリーカードを取り出すには

画面と状態表示ランプが消灯して、電源がOFFになっていることを確認してから、メモリーカード/端子カバーを開けます。

- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラやメモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

電池を充電する



- カメラを図のように家庭用コンセントに接続すると充電が始まります。充電中は状態表示ランプ (🟢2) が緑色でゆっくり点滅します。
- 付属のカメラホルダーにカメラをセットすると、充電できません。
- 充電が終わると、状態表示ランプが消灯します。コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブルを外してください。充電時間は、残量がない電池の場合、約2時間30分です。
- 状態表示ランプが緑色で速く点滅していると充電できません (エラー)。以下の原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではありません。周囲の温度が5℃～35℃の室内で充電してください。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていません。
 - 電池に異常があります。

✔ USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。

✔ 充電についてのご注意

- 充電中もカメラを操作できますが、充電時間は長くなります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。

カメラをセットアップする

スマートフォン/タブレットを使う場合

カメラとスマートフォン/タブレット（以下、「スマートフォン」と表記します）をBluetoothで接続する設定を、ここでは「ペアリング」と呼びます。

ペアリングの前に

カメラ

- 残量のあるメモリーカードを入れます。
- 途中で電源が切れないよう、十分に充電されていることを確認します。
カメラは、付属のカメラホルダーにセットすると充電ができません。
- カメラの電源をOFFにするには、MENU（メニュー）ボタンを押して、①（電源OFF）をタッチします。

スマートフォン

- 「SnapBridge」と「SnapBridge 360/170」の2種類のアプリがありますが、このカメラとのペアリングには、「SnapBridge」をお使いください。
- スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。



ペアリング手順

1 カメラの電源がOFFになっている（画面が消灯している）ことを確認する

2 スマートフォンのBluetoothとWi-Fiの設定を有効にする

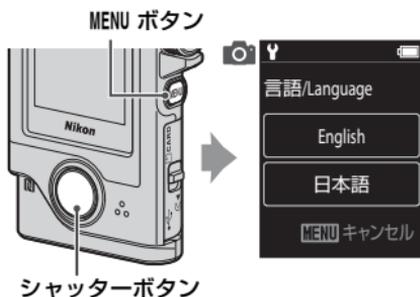
- スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。
- NFCを使う場合：スマートフォンのNFCの設定を有効にしてください。

3 SnapBridgeアプリをインストールする

- NFCを使う場合：SnapBridgeアプリをインストール後、NFCを使うすべてのアプリ（SnapBridgeアプリを含む）を終了してください。NFCを使うアプリが動作していると、ペアリングに失敗することがあります。

4 シャッターボタンまたはMENU（メニュー）ボタンを押して、カメラの電源をONにする

- 言語選択の画面で、言語をタッチして選びます。

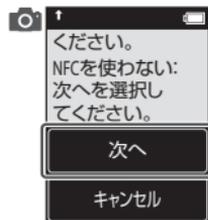


5 カメラの画面をスクロールして「設定」をタッチする

- カメラがペアリングの待機状態になります。
- スマートフォンを使わずにカメラをセットアップする場合は、「後で」をタッチします (📖9)。

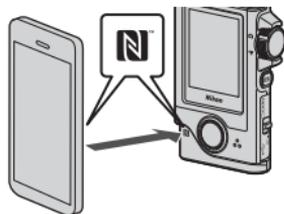


6 NFCを使わない場合は、カメラの画面をスクロールして [次へ] をタッチする



• NFCを使う場合：

スマートフォンのNFCアンテナ部を、カメラのN (Nマーク) にタッチします。スマートフォンのSnapBridgeアプリが起動し、画面に [カメラ名の取得ができました。接続を切り替えますか。] と表示されたら、[OK] を選びます。手順9に進んでください。



7 カメラの画面をスクロールして右の画面が表示されたら、スマートフォンのSnapBridgeアプリを起動する



8 スマートフォンに右の画面が表示されたら、カメラ名をタッチする

• iOSの場合：

カメラ名をタッチした後にアクセサリの選択画面が表示されたときは、スマートフォンの画面右上の Bluetoothマークが白色から灰色に変わってから、カメラ名をタッチしてください。カメラ名が表示されるまでに時間がかかることがあります。



9 認証コードを確認する

- カメラの画面とスマートフォンの画面に同じ認証コードが表示されていることを確認します。
- カメラとスマートフォンを、同じタイミングで以下のように操作してください。
 - カメラ：[OK] をタッチします。
 - スマートフォン：[ペアリング] をタッチします（ボタン名はスマートフォンの機種やOSのバージョンによって異なることがあります）。



10 画面の指示に従ってペアリングを完了する

- カメラ：ペアリングに成功すると、右の画面が表示されます。[次へ] をタッチしてください。[接続できませんでした。] と表示されたときは、[再接続する] をタッチして手順6からやり直してください。ペアリング設定をキャンセルするには、[キャンセル] をタッチしてください。
- スマートフォン：画面の指示に従って操作してください。



11 カメラの画面に従ってセットアップを完了させる

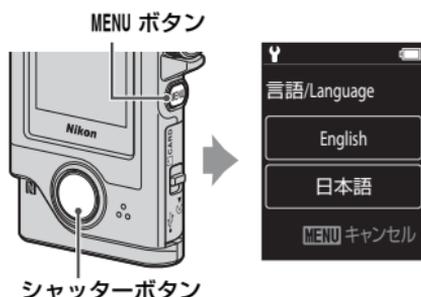
- [位置情報をスマートフォンから取得しますか?] で [はい] を選ぶと、撮影画像に位置情報が記録されます。SnapBridgeアプリとスマートフォン本体の位置情報機能を有効にしてください（スマートフォン本体の位置情報設定については、スマートフォンの説明書などでご確認ください）。
- [日時をスマートフォンと同期させますか?] で [はい] を選ぶと、カメラの内蔵時計を自動で設定できます。SnapBridgeアプリの時刻の同期を有効にしてください。[いいえ] を選んだ場合は、日時を手動で設定してください。→「スマートフォン/タブレットを使わない場合」手順2 (109)
- セットアップが完了すると、撮影画面になります。
- 「SnapBridge活用のヒント」(110) をご覧ください。

スマートフォン/タブレットを使わない場合

日時を手動で設定します。

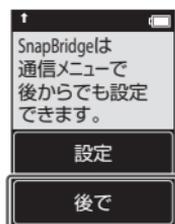
- 1 シャッターボタンまたはMENU
(メニュー) ボタンを押して、
カメラの電源をONにする

- 言語選択の画面で、言語をタッチして選びます。



- 2 画面をスクロールして [後で] をタッチする

- 画面に「日時を設定しますか?」と表示されたら、[はい] を選びます。



- 3 日付の表示順をタッチして選ぶ

- 4 年月日を設定して、[決定] をタッチする

- 変更したい項目をタッチし、 \square をタッチして年月日を合わせます。
- 年月日と同様の手順で、時刻も設定します。



- 5 確認画面が表示されたら、[はい] をタッチする

- セットアップが完了すると、撮影画面になります。

 言語や日時の設定を変更するには

☝ セットアップメニューの [本体設定] → [日時設定] または [本体設定] → [言語/Language] で設定します。

SnapBridge活用のヒント

カメラとスマートフォンをペアリングすると、SnapBridgeアプリのさまざまな機能が使えます。

詳しい使い方はオンラインヘルプをご覧ください。

<http://nikonimglib.com/snbr/onlinehelp/ja/index.html>

SnapBridgeアプリの [その他] → [情報・設定] → [操作説明] でも表示できます。



撮影画像の送信について

初期設定では、カメラで撮影した画像はスマートフォンに自動で送信されます。

- スマートフォンはカメラの近くに置き、SnapBridgeアプリを起動してください。

項目	内容
画像の自動送信をOFFにする	カメラのセットアップメニュー (□□19) の [本体設定] → [通信メニュー] → [撮影時画像送信] の [静止画] で設定します。
選んだ画像を送信する	撮影時に自動送信しなかった画像も、画像を指定するだけで、スマートフォンに自動送信できます。 <ul style="list-style-type: none">• カメラの再生メニュー (□□19) の (送信予約) で設定します。• 常時接続により、カメラの電源 OFF 時も自動送信を行います。
画像サイズを選択する	SnapBridge アプリでスマートフォンに保存する画像サイズを選択できます。初期設定は2Mサイズです。
画像に情報を写し込む	保存する画像に、SnapBridge アプリで撮影情報を写し込む設定ができます。 また、SnapBridge アプリで入力した文字情報なども画像に写し込めます。

画像送信についてのご注意

- 動画は、[撮影時画像送信] と (送信予約) では送信できません。
- 動画をスマートフォンへ送信するには、SnapBridge アプリを操作して、Wi-Fi接続に切り換えてください。Bluetooth接続では、動画の送信はできません。

無線通信機能について

項目	内容
ペアリング設定について	セットアップ時にペアリングしなかったり、別のスマートフォンとペアリングしたりする場合は、カメラのセットアップメニューの [本体設定] → [通信メニュー] → [スマートフォンと接続] を選び、「スマートフォン/タブレットを使う場合」の手順5 (□6) から設定してください。このカメラは接続するスマートフォンを最大5台登録できます。ただし一度に接続できるのは1台のみです。
Wi-Fi接続で送信する	通信データ量が多いときは、Wi-Fi接続をおすすめします。SnapBridgeアプリの表示にしたがってWi-Fi接続に切り換えてください。 <ul style="list-style-type: none">カメラのセットアップメニューの [本体設定] → [通信メニュー] → [Wi-Fi] の [接続設定] で、[認証 / 暗号] や [パスワード]などを設定できます。初期設定では、[認証/暗号] が [WPA2-PSK-AES] に設定されています。パスワードの初期値は、“NikonKeyMission”です。大文字と小文字に注意して入力してください。プライバシー保護のため、パスワードは変更するようおすすめします。

無線通信が禁止されている場所で、通信機能をOFFにする

カメラのセットアップメニューの [本体設定] → [通信メニュー] → [機内モード] を [する] にしてください。スマートフォンとの常時接続も一時的に切断されますが、[しない] に戻すと自動的に再接続します。

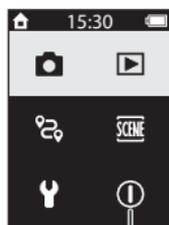
SnapBridgeアプリのその他の機能について

項目	内容
リモートで撮影する	スマートフォンでカメラのシャッターがきれます。リモート撮影を行う場合は、あらかじめカメラの電源をONにしてください。
カメラ内の画像を閲覧する	カメラに保存した画像を、スマートフォンで閲覧できます (カメラの電源がOFFのときも閲覧できます)。スマートフォンで画像を指定して、カメラから送信することもできます。

撮影と再生の基本操作

電源をONにする/電源をOFFにする

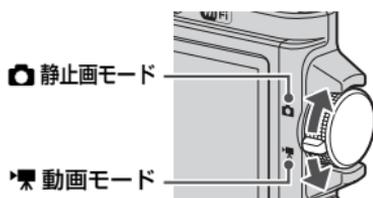
- 電源をONにするには、シャッターボタンまたはMENU（メニュー）ボタンを押します。
- 電源をOFFにするには、MENUボタンを押して、静止画メニューまたは動画メニューに切り換えて、①（電源OFF）をタッチします（[図20](#)）。
- 撮影画面や再生画面では、カメラを操作しない状態が約1分続くと、電源がOFFになります。
- 撮影をすると、約5秒（初期設定）で電源がOFFになります。撮影後に電源がOFFになるまでの時間は、**Y**セットアップメニューの[本体設定] → [オートパワーオフ] で変更できます。
- 電源は、付属のカメラホルダーの脱着でもON/OFFできます（[図17](#)）。



電源OFF

画像を撮影する

- 1 撮影モードダイヤルを回して、静止画モードまたは動画モードを選ぶ



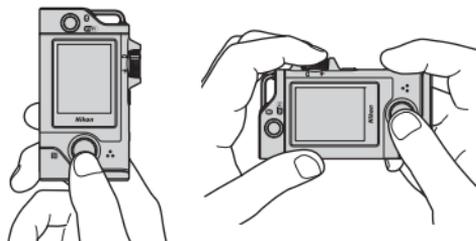
- 電池残量表示
 - ：電池残量はあります。
 - ：電池残量が少なくなりました。



電池残量表示

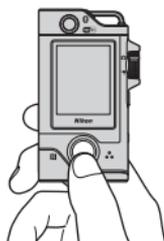
2 カメラを構えて構図を決める

- レンズやLEDライト、マイク、スピーカーなどに、指などがつかないようにご注意ください。



3 シャッターボタンを押して撮影する

- 画面中央でピントが合います。
- 動画モードの場合は、動画撮影が始まります。動画撮影を終了するには、シャッターボタンをもう一度押します。



✓ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、[記録中しばらくお待ちください。]と表示中は、画像または動画の記録中です。メモリーカード/端子カバーを開けたり、メモリーカードを取り出ししたりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

📎 タッチ撮影について

📌 セットアップメニュー (📖19) の [本体設定] → [タッチ撮影] を [する] にすると、撮影画面をタッチしてもシャッターがきれます。[タッチ撮影] が [しない] (初期設定) のときは、撮影画面をタッチすると、明るさ (露出) を固定 (ロック) します。



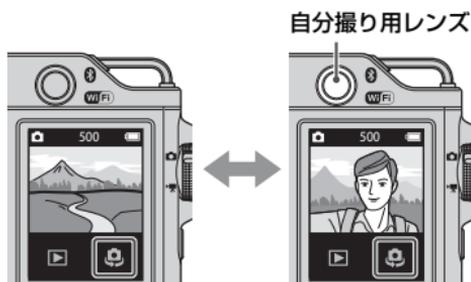
📎 記録可能コマ数

- 記録可能なコマ数の目安は、撮影時の表示で確認できます (📖12)。
- 実際に記録可能なコマ数は、同じメモリー容量とアスペクト比でも、JPEG圧縮の性質上、画像の絵柄によって大きく異なります。メモリーカードの種類によっても、記録可能コマ数が異なることがあります。

自分撮りをする

通常の撮影画面で  または  をタッチすると、自分撮り用レンズの画面に切り換わります。

- シャッターボタンを押すと自分撮りができます。
- 通常の撮影に戻るには、 または  をもう一度タッチします。



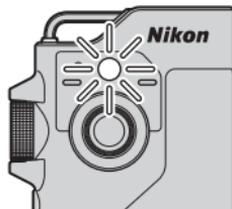
顔認識機能について

- 自分撮り用レンズを人物の顔に向けると、自動的に顔を認識して明るさ（露出）を合わせます。
- 顔の向きなどの撮影条件によっては、顔を認識できないことがあります。
- 以下のような場合は、顔を認識できません。
 - 顔の一部がサングラスなどでさえぎられている
 - 構図内で顔を大きく、または小さくとらえすぎている

LEDライトを使う

電源ON時にMENUボタンを約2秒長押しすると、暗い場所などでの撮影を補助するLEDライトが点灯します。

消灯するには、MENUボタンを長押しします。



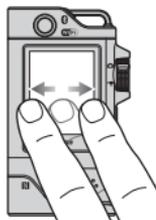
画像を再生する

1 ▶をタッチして、再生モードにする

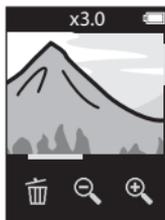
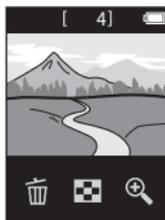


2 画像をフリックして前後の画像を表示する

- 撮影した動画を再生するには、▶をタッチします。
- 撮影に戻るには、シャッターボタンを押します。

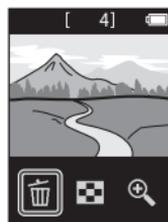


- 1コマ表示で🗄️をタッチすると、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。
 - 画面を上下にドラッグすると、画面がスクロールします。
 - サムネイル表示で画像をタッチすると、タッチした画像を1コマ表示します。
- 1コマ表示で🔍をタッチすると、拡大表示されます。
 - 拡大率を調節するには、🔍/🔍をタッチします。
 - 表示位置を移動するには、画面をドラッグします。



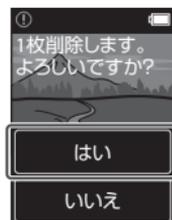
画像を削除する

1 削除したい画像を表示して、をタッチする



2 [はい] をタッチする

- 削除した画像は、元に戻せません。

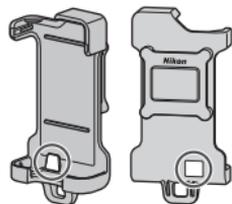


カメラホルダー（付属）を使う

付属のカメラホルダーを使うと、バックパックのショルダーストラップなどにカメラを固定できます。

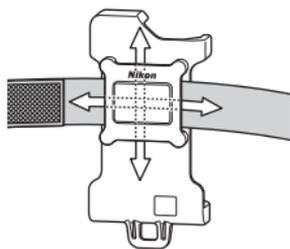


- ⚠ カメラホルダーは、磁石を内蔵しています。
- ⚠ カメラホルダーにカメラをセットすると、充電できません。



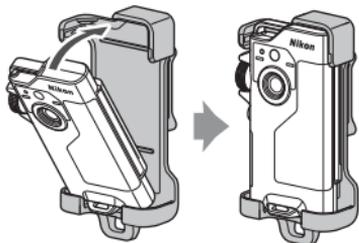
1 カメラホルダーをバックパックなどに緩みなく取り付ける

- ホルダー背面のベルト通しに、取り付けベルトを通します。ベルトは、横・縦のどちらの方向にも通せます。



2 カメラをセットする

- カメラをカメラホルダーの奥までしっかりと押し込んでください。激しい振動や衝撃を与えると、カメラがカメラホルダーから外れることがあります。



3 カメラを取り外して、撮影する

- カメラを取り外すと、電源が自動でONになります。

4 撮影が終わったら、カメラホルダーにカメラを戻す

- カメラを戻すと、電源が自動でOFFになります。

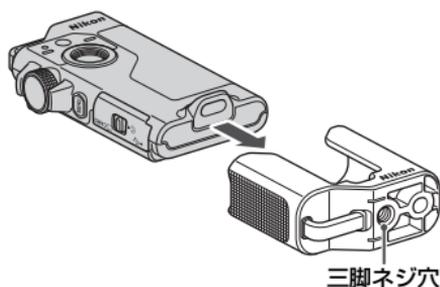
ルート撮影について

ルート撮影 (□19) は、カメラホルダーにカメラをセットしたまま撮影します。設定した撮影時間内に、静止画または動画を自動撮影します。景色の移り変わりを記録するのに適しています。

三脚アダプター (別売) を使う

カメラを別売の三脚アダプターにセットすると、三脚などやベースアダプターなどのマウント用アクセサリを取り付けられます。

- カメラを三脚アダプターの奥までしっかりと差し込んでください。激しい振動や衝撃を与えると、カメラが三脚アダプターから外れることがあります。



メニューを使う

メニューの操作方法

MENU (メニュー) ボタンを押すと、以下のメニューを設定できます。

- 静止画メニュー ※¹
📷 (ルート撮影)、**SCENE** (シーン)
- 動画メニュー ※²
📹 (タイムラプス動画)、📷 (ルート撮影)
- **Y** セットアップメニュー ※¹、※²
 - [撮影パラメーター設定] :
[ホワイトバランス]、[ピクチャーカラー]、[露出補正]
 - [静止画] :
[アスペクト比]
 - [動画] :
[NTSC/PAL設定]、[動画手ブレ補正]、[風切り音低減]
 - [本体設定] :
[日時設定]、[モニター設定]、[操作音]、[オートパワーオフ]、
[カードの初期化]、[タッチ撮影]、[パソコン接続充電]、
[言語/Language]、[位置情報]、[設定クリアー]、
[認証マークの表示]、[バージョン情報]、[通信メニュー]
- 再生メニュー ※³
🔑 (プロテクト)、📶 (送信予約)

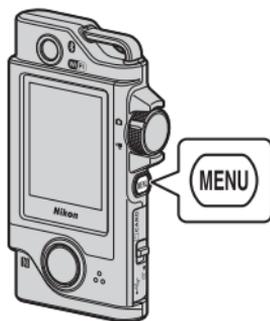
※¹ 静止画モードの撮影画面でMENUボタンを押すと設定できます。

※² 動画モードの撮影画面でMENUボタンを押すと設定できます。

※³ 再生モードの1コマ表示中または拡大表示中にMENUボタンを押すと設定できます。

1 MENU (メニュー) ボタンを押す

- メニューのホーム画面が表示されます。



2 メニューアイコンをタッチする

- / : 撮影画面を表示します。
- : 再生画面を表示します。
- : 電源をOFFにします。



3 メニュー項目をタッチする

- 表示されていない項目は、画面を上下にドラッグすると表示できます。
- 設定やカメラの状態によって、設定できないメニュー項目があります。



4 設定内容をタッチする

- 選んだ設定内容が決定します。
- メニュー画面を終了するには、MENU ボタンかシャッターボタンを押してください。



無線通信機能についてのご注意

● 電波に係るご注意

- 本製品はWi-Fi（無線LAN）およびBluetooth機能を搭載しています。国や地域によって、法律によりWi-FiおよびBluetooth機能が使用できない場合があります。ご購入された国以外での使用については、本書の裏表紙に記載のニコンカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

● セキュリティーについて

- 本製品は電波を利用して情報を交換するため、電波の届く範囲で自由に無線接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 情報の漏洩：悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの個人情報が漏洩する可能性があります。
 - 不正アクセス：悪意ある第三者が無断でネットワークにアクセスして、なりすまし、情報の改ざんなどの行為を行う可能性があります。また、本製品にセキュリティーを設定したにもかかわらず、Wi-FiおよびBluetoothの仕様上、特殊な方法によりセキュリティーが破られることもありますので、ご理解の上ご使用ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責任を負いません。
- スマートフォンやタブレットに使用権限のないネットワークが表示されても、接続しないでください。接続すると、不正アクセスとみなされるおそれがあります。使用権限のあるネットワークだけをお使いください。

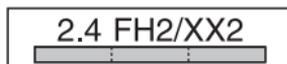
● 個人情報の管理および免責事項

- 使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いで変化、消失する場合があります。
必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。
当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む内容を、セットアップメニュー（□19）の[本体設定] → [設定クリア]で、初期化してください。
- 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

● 本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米
国法の対象です。EAR の輸出規制国 (キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シ
リア：変更される可能性があります) 以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許
可は不要です。

● Wi-Fi (無線LAN) 機能/Bluetooth機能のご注意



- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局 (免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)
 - アマチュア無線局 (免許を要する無線局)これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、通信の途絶が双方に生じることがあります。
- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか、事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fi アクセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面に記載されているニコンカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV 機器、OA 機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-FiおよびBluetooth機器としてお使いください。

Wi-FiおよびBluetooth機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- Wi-Fi およびBluetooth 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(㉒viii~㉒xi)、「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(㉒xii) および「無線通信機能についてのご注意」(㉒21) をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 水にぬらさないでください

カメラ内部に水が入ると、部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因になります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態を取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 画像モニターについて

- 画像モニター（電子ビューファインダー含む）は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯（白、赤、青、緑）あるいは非点灯（黒）の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 画像モニターは、日差しの強い屋外などで見えにくいことがあります。
- 画像モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、画像モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでけがをされるおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

内蔵充電電池について

● 使用上のご注意

- 周囲の温度が -10°C ～ $+40^{\circ}\text{C}$ の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。

● 充電について

このカメラは、リチウムイオン充電電池を内蔵しています。ご購入時にはフル充電されておりませんので、お使いになる前に本体充電ACアダプターで充電してください(□4)。

- 周囲の温度が 5°C ～ 35°C の室内で充電してください。
- カメラ内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。
- カメラの使用直後など、カメラ内部の温度が高くなっているときは、カメラの温度が下がるのを待ってから充電してください。
- 内蔵充電電池の温度が 0°C 以下、 60°C 以上のときは、充電をしません。
- 内蔵充電電池の温度が 45°C ～ 60°C のときは、充電できる容量が減ることがあります。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後にカメラの温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 低温時には十分に充電しておく

電池の性能は、一般的な特性として低温時に低下します。低温時には、カメラを冷やさないでください。低温時には、電池が消耗したカメラは動かないこともあります。カメラは保温しながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池残量のなくなったカメラは充電する

電池残量のなくなったカメラの電源ON/OFFを何度も繰り返すと、内蔵充電電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。電池残量がなくなったカメラは、充電してからお使いください。

● 保管について

- カメラは、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管してください。
- カメラは、涼しい場所で保管してください。乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 充電電池の寿命と交換について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなったら充電電池の寿命です。新しい充電電池との交換(有料)は、ニコンサービス機関にご相談ください。お客様ご自身で充電電池を交換することはできません。

● リサイクルについて

「リサイクルについて」(□28)をご覧ください。

本体充電ACアダプターについて

- 本体充電ACアダプター EH-73Pに対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-73Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。

お手入れ方法

使用後のクリーニング

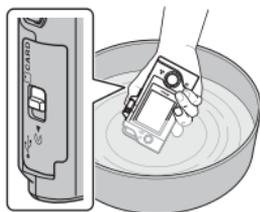
レンズ、画像モニター、カメラボディーに付着したゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。ブロアーで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

海辺での使用後や汚れがひどいときのクリーニング

海辺などでカメラを使った後や、汚れがひどいときは、60分以上放置せずに、以下の手順で水洗いしてください。

1. メモリーカード/端子カバーを閉じたまま、真水で洗う
浅い容器に溜めた真水の中に、約10分間浸け置きしてください。

- 真水に浸けて軽く揺すり、異物を洗い流してください。
- 水に浸けると、マイクやスピーカーなどの水抜き孔からわずかに気泡が出るがありますが、故障ではありません。



2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす

- 乾いた布などの上を立てて置いて、乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。

3. 水滴などの付着がないことを確認してから、メモリーカード/端子カバーを開け、パッキンやカメラの内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る

- 内側がぬれたままでカバーを閉じると、結露や故障の原因になります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、以下の場所を避けて保管してください。ただし、カビや故障を防ぐため「月に一度」を目安に電源をONにして、カメラを操作するようおすすめします。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- 温度が45℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺

「取り扱い上のご注意」の「内蔵充電池について」の「● 保管について」(P24)もあわせてお読みになり、記載事項をお守りください。

カメラの廃棄について

充電電池を内蔵したカメラの廃棄時は、「カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意」(□vii)をお読みになり、メモリー内のデータなどを消去してから、「電池を取り外す(カメラの廃棄時)」(□28)にしたがって充電電池を取り外してください。

危険 (電池について)

電池は誤った使い方をしない

注意事項を無視すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

- 電池を火の中に入れてたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
- 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させてショート(短絡)しない
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしない



実行

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受ける

放置すると、目に傷害を与える原因になります。

警告 (電池について)



禁止

電池を乳幼児の手の届く所に置かない

飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止

水につけたり、雨にぬらしたりしない

発火や故障の原因になります。

ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってください。



実行

電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときは、ビニールテープなどで接点部を絶縁する

他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。

ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただくか、自治体の規則に従って廃棄してください。



実行

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水で洗い流す

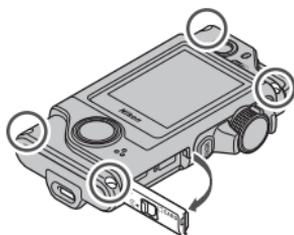
放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。

電池を取り外す（カメラの廃棄時）

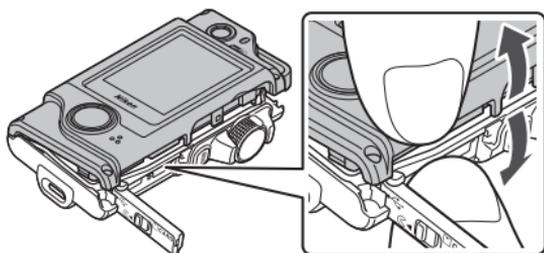
1. 電源をOFFにする

- USBケーブルが接続されている場合は、外してください。
- メモリーカードが入っている場合は、取り出してください。

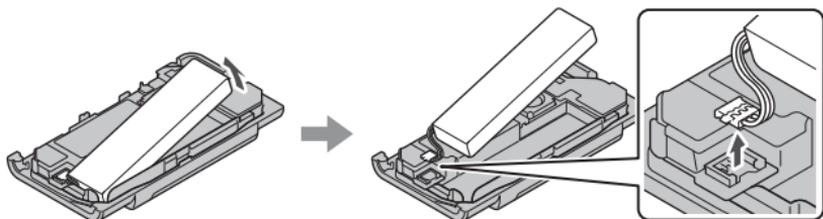
2. プラスドライバーでネジを取り外してから（4か所）、メモリーカード/端子カバーを開ける



3. 図のように指を掛けて、カバーを外す



4. 電池を取り出し、コネクターをつまんで上に引き抜く



リサイクルについて



Li-ion 00

充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

数字の有無と数値は電池によって異なります。

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

このカメラのさらに詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式)もご覧ください(📖iv)。

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
電源ONの状態 で、カメラの操作が できない	<ul style="list-style-type: none"> 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。 電源がOFFにならない場合は、先の尖ったものでリセットボタン(📖1)を押してください。 <ul style="list-style-type: none"> - 記録中であったデータは保存されません。 - 保存済みのデータは電池やACアダプターの取り外しでは失われません。 	—
カメラの電源が突 然切れる	<ul style="list-style-type: none"> オートパワーオフ機能が働きました。 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 	12 24 —
画像モニターに何 も映らない	<ul style="list-style-type: none"> カメラがパソコンと接続されています。 タイムラプス動画撮影中です。 	—
カメラの温度が高 くなる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。	—
画像がぶれたりピン トがぼけたりする	<ul style="list-style-type: none"> 動画撮影時に、[動画手ブレ補正]が[する]になっているときは、[する(ハイブリッド)]にしてください。 三脚などに固定しても、風や周囲からの振動の影響で手ブレ補正機能やオートフォーカスが正常に動作しないことがあります。 流し撮りなどでカメラの向きを大きく変えると、手ブレ補正機能やオートフォーカスが正常に動作しないことがあります。 	—
動体撮影や動きな がらの撮影で、画 像が傾いたり、画 像の一部がゆがん だりする	CMOS電子シャッターで撮影すると発生することがあるローリングシャッター現象です。[4:3(2M)]、[16:9(2M)]、[1:1(2M)]で撮影すると目立たなくなります。	—

主な仕様

ニコン デジタルカメラ KeyMission 80

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	カメラ1（メインカメラ）：1235万画素 カメラ2（自分撮り用カメラ）：492万画素
撮像素子	カメラ1：1/2.3型 原色CMOS、総画素数1271万画素 カメラ2：1/5型 原色CMOS、総画素数565万画素
レンズ	NIKKORレンズ
焦点距離（35mm判換算の撮影画角）	カメラ1：4.5 mm（25 mm相当） カメラ2：1.8 mm（22 mm相当）
開放F値	カメラ1：f/2 カメラ2：f/2.2
レンズ構成	カメラ1：6群6枚 カメラ2：4群4枚
手ブレ補正機能	カメラ1：レンズシフト方式（静止画）※1 レンズシフト方式と電子式の併用（動画） カメラ2：電子式（動画）
フォーカス	カメラ1：コントラスト検出方式によるオートフォーカス※2 カメラ2：固定焦点
撮影距離範囲	カメラ1：先端レンズ面中央から約10 cm～∞ カメラ2：先端レンズ面中央から約35 cm～∞
AFエリア	カメラ1：中央 カメラ2：－
画像モニター	1.7型TFT液晶（タッチパネル）、約23万ドット、輝度調節機能付き（5段階）
視野率（撮影時）	上下左右とも約100%（対実画面）
視野率（再生時）	上下左右とも約100%（対実画面）
記録方式	
記録媒体	microSD/microSDHC/microSDXC メモリーカード
対応規格	DCF、Exif 2.3準拠
ファイル形式	静止画：JPEG 動画：MP4（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：AACステレオ）

記録画素数	
静止画（アスペクト比）	カメラ1： <ul style="list-style-type: none"> • [4:3 (12M)] (3968×2976) • [4:3 (2M)] (1920×1440) ※3 • [16:9 (9M)] (3968×2232) • [16:9 (2M)] (1920×1080) ※3 • [1:1 (9M)] (2976×2976) • [1:1 (2M)] (1440×1440) ※3 カメラ2： <ul style="list-style-type: none"> • [4:3 (5M)] (2528×1896)
動画（解像度/フレームレート）	カメラ1、カメラ2：1080/30p (NTSC)、1080/25p (PAL)
ISO感度（標準出力感度）	カメラ1：ISO 64～1600 カメラ2：ISO 64～800
露出	
測光モード	マルチパターン測光
露出制御	プログラムオート、露出補正（±2段の範囲で1/3段刻み）可能
シャッター方式	CMOS電子シャッター
シャッタースピード	カメラ1：1/6400～1秒 カメラ2：1/6400～1/30秒
外部インターフェース	
USB端子	Micro-USB端子（付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使わないでください）、Hi-Speed USB
Wi-Fi（無線LAN）	
準拠規格	IEEE 802.11b/g（無線LAN標準プロトコル）
周波数範囲（中心周波数）	2412～2462 MHz（1～11 ch）
認証方式	オープンシステム、WPA2-PSK
Bluetooth	
通信方式	Bluetooth標準規格 Ver. 4.1
表示言語	日本語、英語
電源	リチウムイオン充電電池（内蔵）
充電時間	約2時間30分（本体充電ACアダプター EH-73P使用時、残量の少ない状態からの充電時間）

電池寿命 ※4	
静止画撮影時	約220コマ（内蔵充電電池）
動画撮影時 （実撮影電池寿命） ※5	約40分（内蔵充電電池）
LEDライト	あり
三脚ネジ穴	別売の三脚アダプター ET-AA1 装着時 1/4（ISO 1222）
寸法（幅×高さ×奥行き）	約44.8×86.5×15.0 mm（突起部除く）
質量	約74 g（内蔵充電電池、メモリーカード含む）
動作環境	
使用温度	-10℃～+40℃
使用湿度	85%以下（結露しないこと）
防水性能	JIS/IEC保護等級7（IPX7）相当（当社試験条件による） 水深1 m、30分までの浸水を防止
防じん性能	JIS/IEC保護等級6（IP6X）相当（当社試験条件による）
耐衝撃性能	MIL-STD 810F Method 516.5-Shockに準拠した当社試験条件（※6）をクリアー

- 仕様データは、CIPA（カメラ映像機器工業会）の規格またはガイドラインに準拠しています。

※1 ルート撮影【静止画】で撮影時は、手ブレ補正をしません。

※2 ルート撮影【静止画】で撮影時は、固定焦点で撮影します。

※3 ルート撮影【静止画】で撮影時。

※4 電池寿命は、SnapBridge を使用していないときの値です。また、使用温度、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。

※5 動画の連続撮影可能時間（1回の撮影で記録可能な時間）は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4 GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。

※6 高さ150 cmから厚さ5 cmの合板に落下させます（落下衝撃部分の塗装剥離、変形など外観変化、防水性能は不問とします）。

すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

本体充電ACアダプター EH-73P

電源	AC 100-240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A
定格入力容量	12-18 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約55×22×54 mm
質量	約51 g

製品に表示されている記号の意味は下記の通りです。

～ AC（交流）、≡ DC（直流）、回 クラスⅡ機器（二重絶縁構造）

カメラホルダー AA-4

寸法（幅×高さ×奥行き）	約53.2×107.2×31.1 mm
質量	約29 g

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

使用できるメモリーカード

microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、およびmicroSDXCメモリーカードが使用できます。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple®、App Store®、Appleロゴ、Mac、OS X、iPhone®、iPad®、iPod touch® およびiBooksは、Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社 (<http://www.iphone.co.jp/>) のライセンスに基づき使用しています。
- AndroidとGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。Androidロボットは、Googleが作成、提供しているコンテンツから複製または変更したもので、クリエイティブ・コモンズ 3.0表示ライセンスに記載の条件に従って使用しています。
- iOSの商標は、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.のライセンスに基づき使用しています。
- Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴ、およびmicroSDXCロゴは、SD-3C, LLC.の商標です。



- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

“Made for iPod,” “Made for iPhone,” and “Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

(i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）

(ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、©2012 The FreeType Project (<http://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、©2016 The HarfBuzz Project (<http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界を拓き、写真文化の普及、向上に資するよう目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階

営業時間：10:30～18:30（日曜日、祝日、年末年始を除く毎日）

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー 13階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日）

 ニコンプラザショールーム（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

0570-02-8080

 ニコンプラザサービスセンター（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター(03)6702-0577におかけください。

補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内（製造打ち切り後5年を目安）を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関（修理センター、ニコンプラザサービスセンター）、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- 修理センターについては以下で、ニコンプラザサービスセンターについては、前ページでご案内しています。
- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください（内蔵メモリーがあるカメラでは、メモリー内のデータが消去される場合があります）。
- 補修用性能部品と修理可能期間については、前ページをご覧ください。

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間：9：30～18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日）

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみをお受けします。
- ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。



修理センター ナビダイヤル

0570-02-8200

- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、カスタマーサポートセンター（03）6702-0577 におかけください。

■ニコンピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります（大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります）。

<インターネットでのお申込み>

<http://www.nikon-image.com/support/repair/>

「ニコンピックアップサービス」のお申し込み、見積もり金額やインターネットで申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

<フリーダイヤルでのお申込み>



ニコンピックアップサービス専用 フリーダイヤル（ヤマト運輸にて承ります）

0120-02-8155

営業時間：9：00～18：00（年末年始 12/29～1/4 を除く毎日）

製品の使い方に関するお問い合わせ

■ニコン カスタマーサポートセンター

営業時間：9：30～18：00（年末年始、夏期休業日等を除く毎日）



ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

- ・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。
- ・ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

■お問い合わせ時のお願い

- ・おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ソフトウェアのトラブルは、おわかりになる範囲で「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OS名およびバージョン」、「CPU名およびメモリー容量」、「セキュリティーソフトウェア名」、「問題発生時の操作手順と症状」、エラーメッセージが表示されていたらメッセージ内容などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ファクシミリや郵送でのお問い合わせは、「ご住所」、「お名前（フリガナ）」、「電話番号」、「FAX番号」を（会社の場合は会社名と部署名も）明確にお書きください。

ニコンイメージング（ウェブサイト）/サポートページ

<http://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。
製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

※修理に関するお問い合わせは、前ページの「修理サービスのご案内」もご参照ください。

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in China

CT7A05(10)

6MN69710-05

© 2016 Nikon Corporation